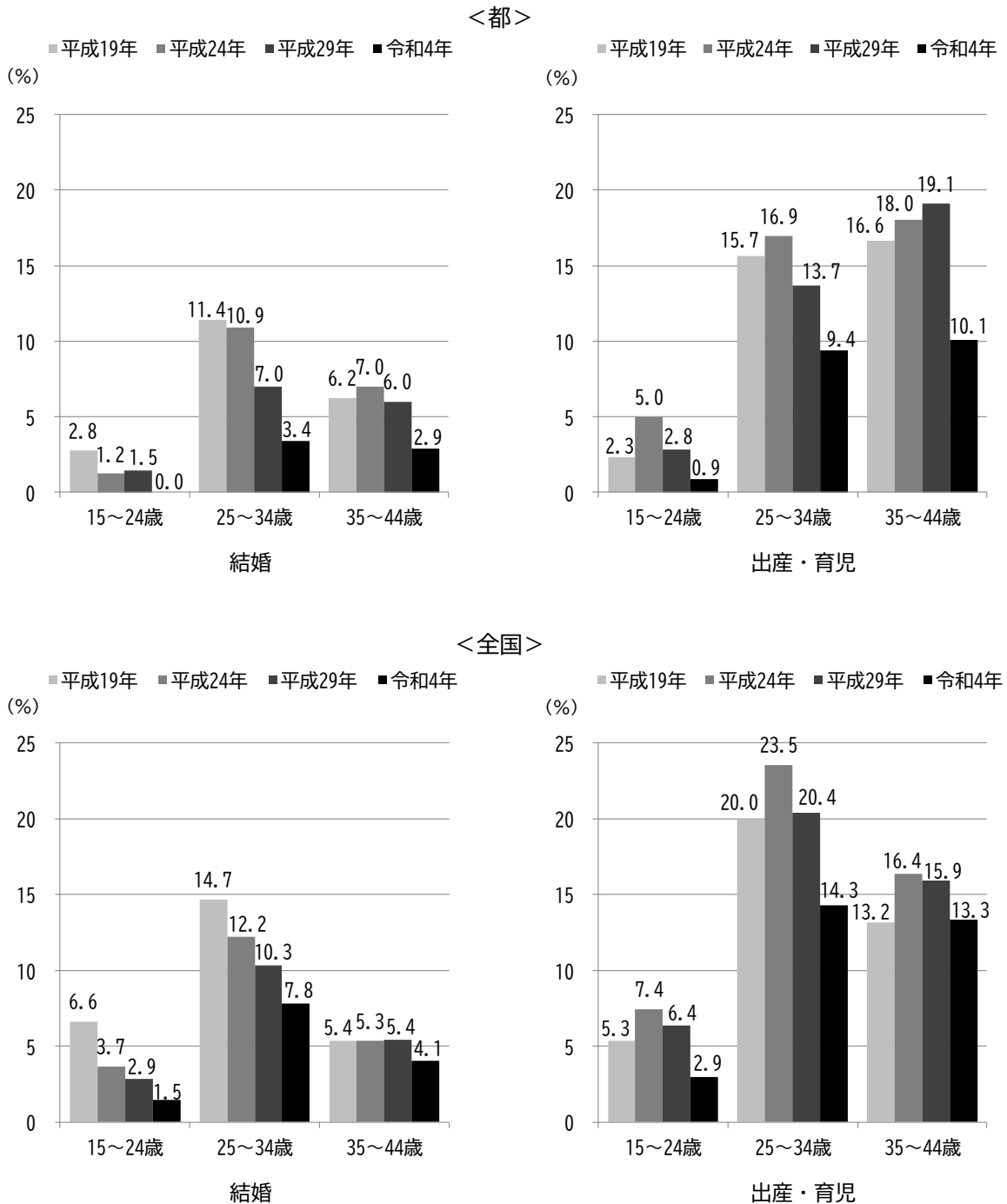


1-6 育児や介護等を理由とする離職者に対する再就職支援

1. 結婚又は出産・育児を理由に離職した若年女性の割合

令和4（2022）年就業構造基本調査によると、25～34歳で離職した女性のうち、結婚又は出産・育児を理由に離職した人の割合は都で計12.8%、全国で22.1%である。また、35～44歳では都13.0%、全国17.4%である。

図表1-6-1 結婚又は出産・育児を理由に離職した若年女性の割合（都・全国）



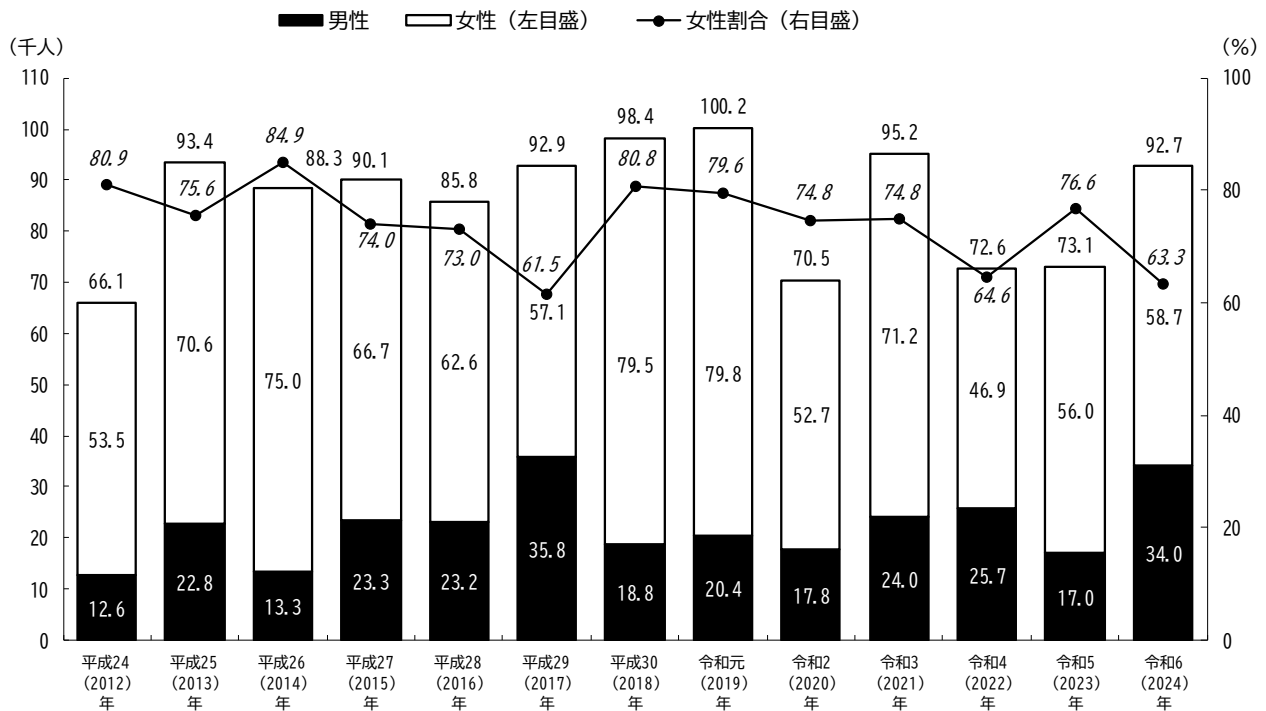
資料：総務省「令和4年就業構造基本調査」

2. 介護を理由とする離職者と女性の割合

介護を理由とする離職者数は、平成25（2013）年以降は9万人前後で推移していた。令和2（2020）年以降は、約7万から9万5千人で増減を繰り返し、令和6（2024）年は約9万3千人となった。

女性の割合も増減を繰り返しており、令和6（2024）年は63.3%となっている。

図表1-6-2 介護を理由とする離職者と女性割合の推移（全国）



資料：厚生労働省「雇用動向調査」（令和6年）